

初春狸御殿（1959）

メディア 映画
ジャンル コメディ ミュージカル
製作国 日本
色彩 Color
時間 84分
初公開日 1959/12/27
公開情報 大映

【解説】
自ら「狸御殿」シリーズを生み出した木村恵吾が脚本・監督を務めた、シリーズ第七弾にして初のカラー作品。主演に市川雷蔵と若尾文子を迎え、歌と踊りと笑いを盛り込んだミュージカル時代劇。
狸の国。カチカチ山でやけどを負った父の泥右衛門を手当てするため、お黒は人間の栗助から薬を買っていた。お黒も栗助もお互いのことを気に入っているが、それを口にはしない。狸御殿では、人間との結婚を望むきぬた姫が、狸吉郎との見合いを嫌って家出してしまい大騒ぎ。ひょんなことから狸御殿に紛れ込んだお黒は、顔がきぬた姫と瓜二つなことから、姫の身代わりとして狸吉郎と見合いをすることになってしまう。お見合いは成功、二人の仲はどんどん近づいていくが、そこへ人間に相手をされず意気消沈のきぬた姫が帰ってきた。

【クレジット】
監督 木村恵吾
製作 三浦信夫
企画 山崎昭郎
脚本 木村恵吾
撮影 今井ひろし
美術 上里義三
西岡善信
音楽 吉田正
出演 市川雷蔵 タヌ吉
若尾文子 きぬた姫／お黒
勝新太郎 薬売り
中村玉緒
中村鴈治郎
水谷良重
トニー谷 Tonny Tani
松尾和子
楠トシエ
三遊亭小金馬
江戸家猫八
菅井一郎
金田一敦子
左ト全
和田弘とマヒナスターズ Hiroshi Wada And His Mahinastars

仁木多鶴子
真城千都世
近藤美恵子
藤本二三代
神楽坂浮子
小浜奈々子